

## 組み立て方法

### <組み立て前の注意事項>

- まわりに物が無い安全な場所で組み立ててください。
- 組み立ての際は、金属や樹脂の端面でケガをしないようご注意ください。
- メタルジョイントの調整は付属の六角レンチをご使用ください。
- センターシャフトへのずれ防止リングの装着はプラスドライバーを別途ご用意ください。
- クロスバーのキャップは、クロスバー用フックの装着・増着を想定し、仮止め状態となっております。完全に固定する場合は、市販の接着剤※2などで接着固定してお使いください。
- センターシャフト、ワイドレグの長さ調整は、定規を別途ご用意いただくか、本書の目盛りをご参考に行ってください。

### <構成部品>

ワイドレグ×2	クロスバー用フック×1
メタルジョイント×1	クロスバーキャップ×4
センターシャフト×1	クロスバー×1
ずれ防止リング×4	みんなの時計×1
センターシャフト用フック×2	六角レンチ×1

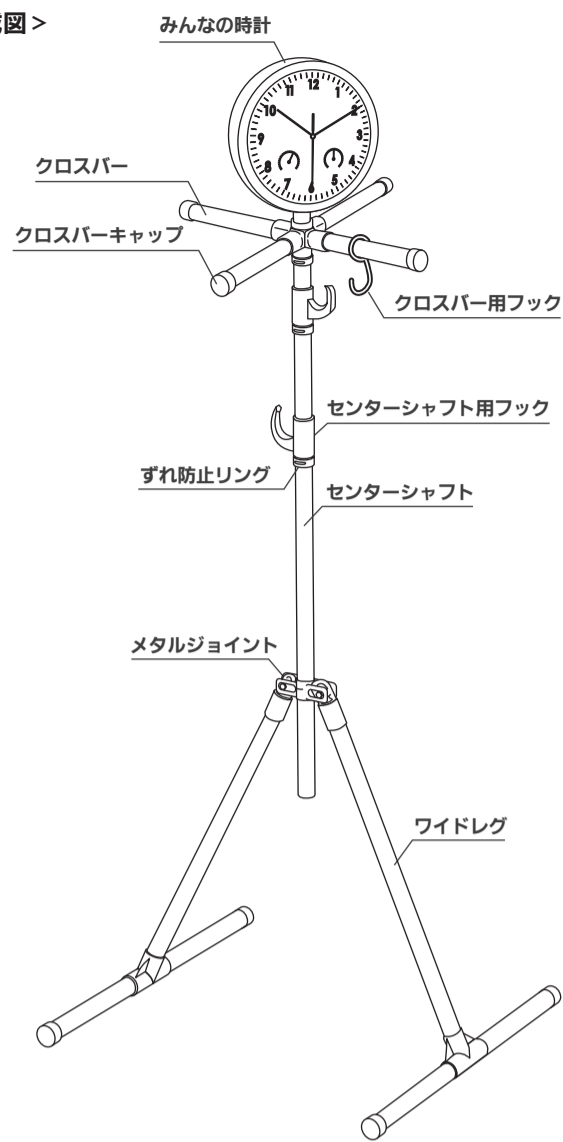
※1 構成部品に不足がないか確認の上、組み立ててください。  
不足があった場合は、ご購入の販売店にご相談ください。  
※時計は本体のみの場合は、付属していません。

### <準備するもの>

- プラスドライバー×1
- イクター専用サンアロー接着剤※×1 (クロスバーキャップ固定に使用)
- 単三電池×1 (みんなの時計に使用)

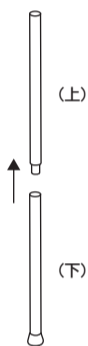
※2 接着剤の購入、使用方法は下記をご参照ください。  
矢崎化工株式会社ホームページ  
[https://www.diy-life.net/tool\\_list/tool\\_glue/](https://www.diy-life.net/tool_list/tool_glue/)

### <完成図>



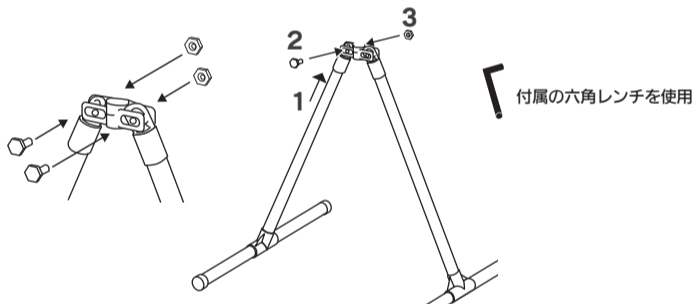
### (1) センターシャフトを組み立てる

センターシャフト(下)をセンターシャフト(上)に差し込む。



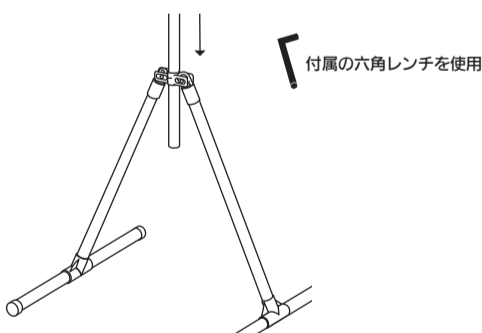
### (2) ワイドレグを組み立てる

スタンドの足となる2本のワイドレグを、1本ずつメタルジョイントで挟み込むようにネジで留めてつなぎます。ネジは完全には締めず、少し緩んだ状態にしておきます。



### (3) ワイドレグにセンターシャフトを差し込む

組み上がったワイドレグのメタルジョイント中央にある穴にセンターシャフトを差し込み、途中まで締めてあったネジを完全に締めて固定してください。



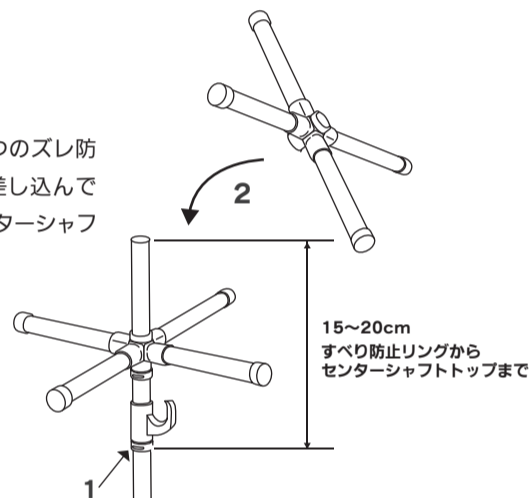
### (4) センターシャフト用フックを取り付ける

ずれ防止リングを下に、センターシャフト用フックを上にして重ね、センターシャフトの上から通し、お好みの高さに合わせてずれ防止リングのネジを締めて固定します。ずれ防止リングとセンターシャフト用フックはそれぞれ2つ付属していますので、2箇所取り付けが可能です。



### (5) クロスバーを取り付ける

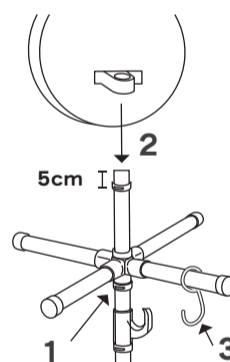
センターシャフトの上部にもうひとつのずれ防止リングを取り付け、クロスバーを差し込んで固定します。クロスバーより上のセンターシャフトは10~15cm残してください。



### (6) 時計を取り付ける

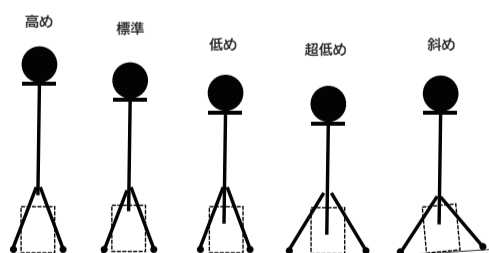
クロスバーを固定したらその上からさらに時計用のずれ防止リングを取り付け、時計背面のアタッチメントにセンターシャフトを差し込みます。

※時計は本体のみの場合は、付属していません。

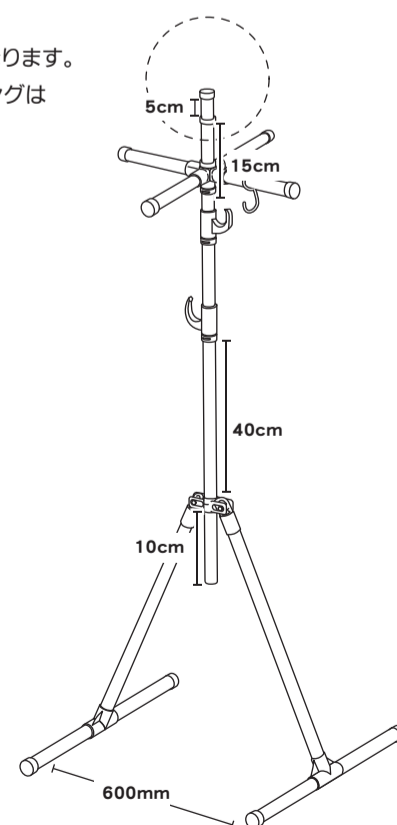


### (7) 調整して完成させる

実際に使用する現場に設置して、各部の高さを調整したら完成となります。※メタルジョイント、ずれ防止リングはしっかり固定してください。



※ワイドレグの開き加減やセンターシャフトの高さを調整してください。(図)



# ウォッシュマン・ザ・スタンド【取扱説明書】

この度は、当社商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。安全にご使用いただくため、この「取扱説明書」を必ずご覧の上、正しくご使用・お守りください。また、「取扱説明書」は保管していただき、必要なときにお読みください。

ここに書かれた注意事項は、あなたや第三者への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですので、必ずお守りください。

また、地震・強風などの自然災害や不可抗力な衝突などによって、転倒が起きた時に備えて必ず車両や機器・作業者など危害が及ばない離れたスペースに設置してください。

## <組み立て上の注意>

- まわりに物が無い安全な場所で組み立ててください。
- 組み立ての際は、金属や樹脂の端面でケガをしないようご注意ください。
- メタルジョイントの調整は付属の六角レンチをご使用ください。
- センターシャフトへのずれ防止リングの装着はプラスドライバーを別途ご用意ください。
- クロスバーのキャップは、クロスバー用フックの装着・増着を想定し、仮止め状態となっております。完全に固定する場合は、市販の接着剤※などで接着固定してお使いください。
- センターシャフト、ワイドレグの長さ調整は、定規を別途ご用意いただくか、本書の目盛りをご参考に行ってください。

## <使用上の注意>

- 製品にぶら下がったり、もたれ掛かったりしないでください。ケガや破損のおそれがあります。
- 掛けて保管している製品を取り出す際は、製品を引っ張らないよう注意してください。転倒によるケガや破損のおそれがあります。
- 通行の妨げにならない場所に設置してください。製品と接触してケガや破損のおそれがあります。
- クロスバー、センターフックの耐荷重は均等分布で 10kg 以下です。それ以上の重い物は掛けないでください。
- 凹凸面や過度な傾斜面があるところではご使用にならないでください。（本体が水平に保てる場所でご使用ください。凹凸の多い床面や傾斜が強い場所では使用上支障をきたす恐れがあります。）
- 火気の近くでは使用しないでください。

- 火気の近くでは使用しないでください。
- 製品の用途以外の使用はしないでください。
- 移動の際は掛けている物を全て下ろし、安全に配慮して行ってください。
- WASHMAN 製品以外の物を掛ける際は、極端に重い物を掛けないでください。転倒によるケガや破損のおそれがあります。
- 万が一の転倒に備えて必ず車両や機器などから離れた所に設置してください。
- 製品の分解、改造はしないでください。

## <お手入れのしかた>

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布で、から拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
  1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
  2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
  3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

### ※汚れを落とすときの注意

水にぬれたままにしておいたり、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。錆びや変色の原因になります。